

市民と市長の

対話集会

- 広報 -

2026.05 芦屋市



①

そもそもなぜ、**対話**なのか

②

対話の前に

知っていたただきたいこと

③

みなさまとの**対話**

なぜ、対話なのか

Why Dialogue Matters

1





芦屋だからこそ、対話で創る 世界で一番住み続けたい街

市民と市役所は
対立ではなく、
共創する関係です

私たちの取り組み

Our Initiatives

2



広報は、**対話の基盤**

**普段、芦屋市の情報を
どうやって得ていますか？**

全戸配布の広報あしや、公式サイト

Ashiya

October 2025 vol.1330

広報 あしや 令和7年10月号



芦屋市
Ashiya City

Foreign Language
文字サイズ・色合い変更

ホーム | 暮らし | 防災・安全 | 健康・福祉・子育て | 教育・文化・スポーツ | 産業・まちづくり | 市政

あしや
防災
ポータル

いつもの日も もしもの日も
暮らしを守るあんしん情報サイト

防災情報マップ
ライフライン情報
天気予報
防災お役立ち情報

詳しくはこちら

Google カスタム検索 | カテゴリを選択 | 検索 | 新着情報 | STOP

もしものときに

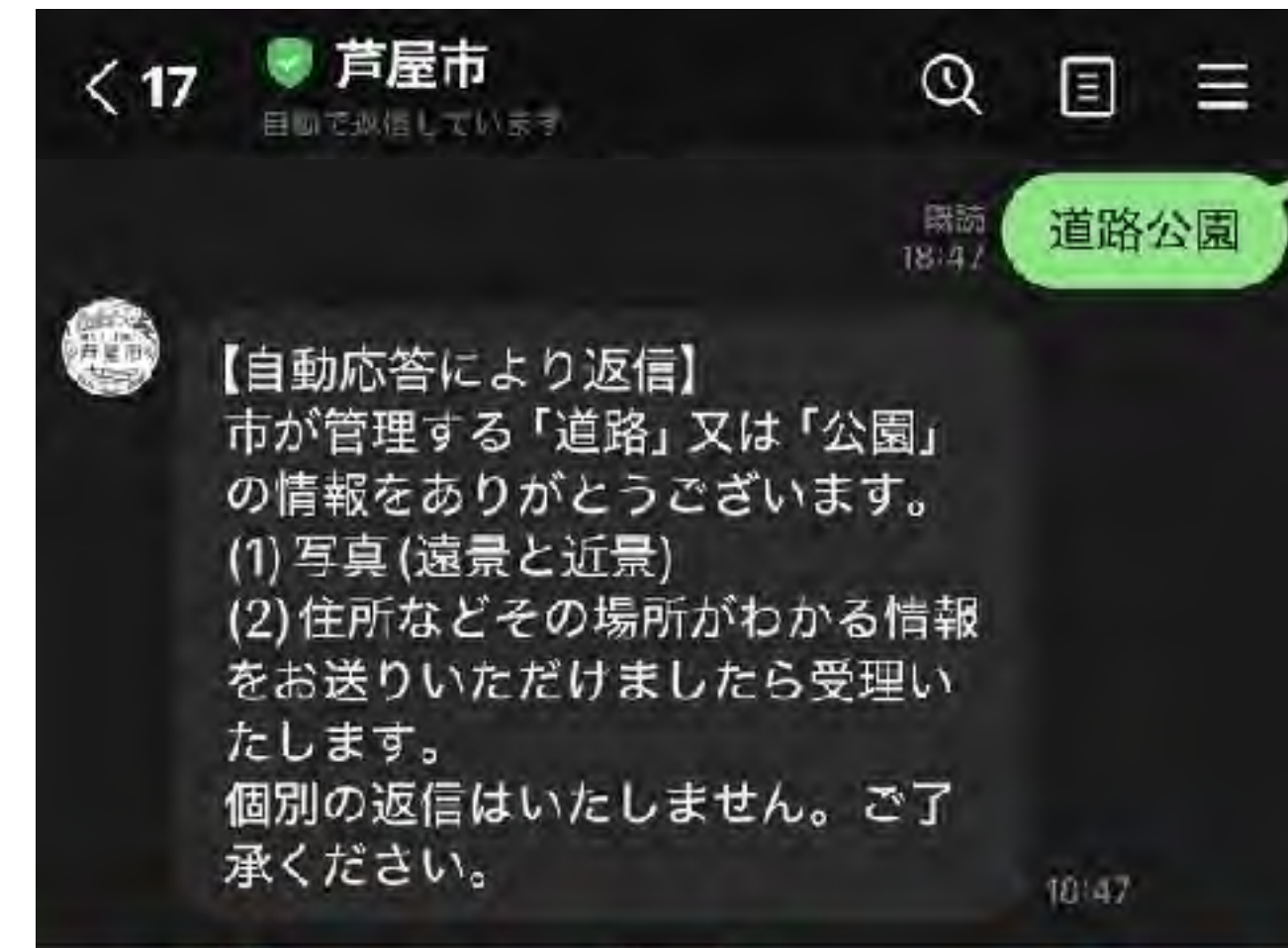
休日・夜間救急 | あしや防災ポータル | 防災マップ

道路公園の不具合はLINE通報を

まちなかを歩く中で
道路や公園の不具合が
気になったことは
ありませんか。

LINEで通報できます！

頂いた情報をもとに
すぐに対応します。



防災情報はリアルタイムにSNSで

Xの他、新たに防災ポータルを開設しました。



あしや
防災
ポータル

芦屋市防災ナビゲーター
ハザまる

芦屋市からののお知らせ

- 2026年5月17日配信 【新たな防災気象情報】
- 2026年4月17日配信 在宅避難を行うために
- 2026年4月14日配信 熊本地震から10年
- 2026年3月17日配信 毎日17時の「夕焼け」
- 2026年3月11日配信 東日本大震災から15年

気象警報・注意報

雷注意報

防災行政無線放送内容

防災行政無線で放送された内容が閲覧



芦屋市防災情報【芦屋市公式】
660 件のポスト

フォロー

芦屋市防災情報【芦屋市公式】 @ashiyashi_bosai · 5月17日

5月は水防月間です。梅雨の時期を迎える前に大雨に対する備え、自分が住んでいる地域が浸水想定区域や土砂災害警戒区域になっているかを芦屋市防災情報マップで確認し、「いつ」、「どこに」、「どのように」避難するのか事前に確認しておきましょう。
bousai-portal.city.ashiya.lg.jp

芦屋市防災情報【芦屋市公式】 @ashiyashi_bosai · 5月2日

緊急地震速報。大地震です。大地震です。

芦屋市防災情報【芦屋市公式】 @ashiyashi_bosai · 4月17日

【在宅避難を行うために必要なこと】

災害が起こる前
①備蓄をしましょう (水・食料)
最低でも3日分、できれば1週間×家族の人数分
②備蓄をしましょう (簡易トイレ)
1日5回×1週間×家族の人数分

納めた税金の活かし方を
知っていただくために、
過程を発信します

令和6年度 芦屋市 決算



新しく始まった取り組みがあります

施政方針

って?

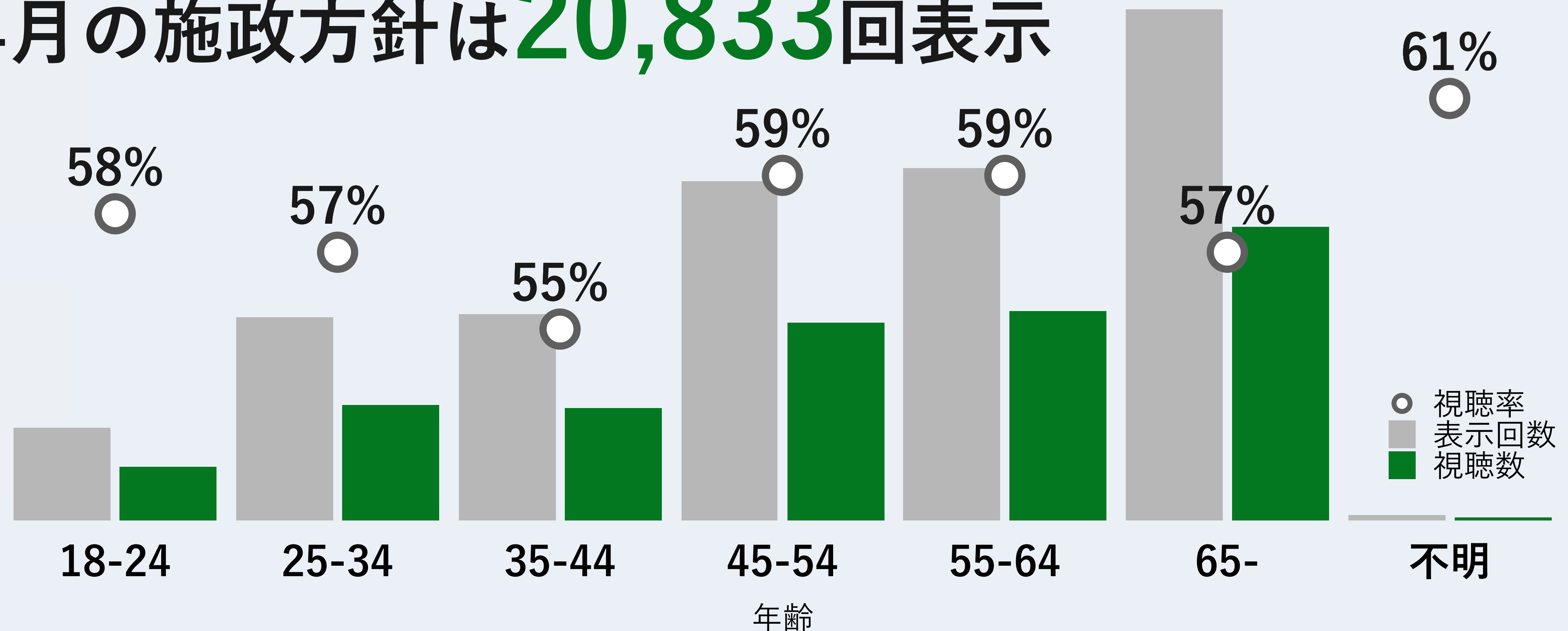
あしや
トライ
あんぐる



広報番組は月1に、ネット配信強化

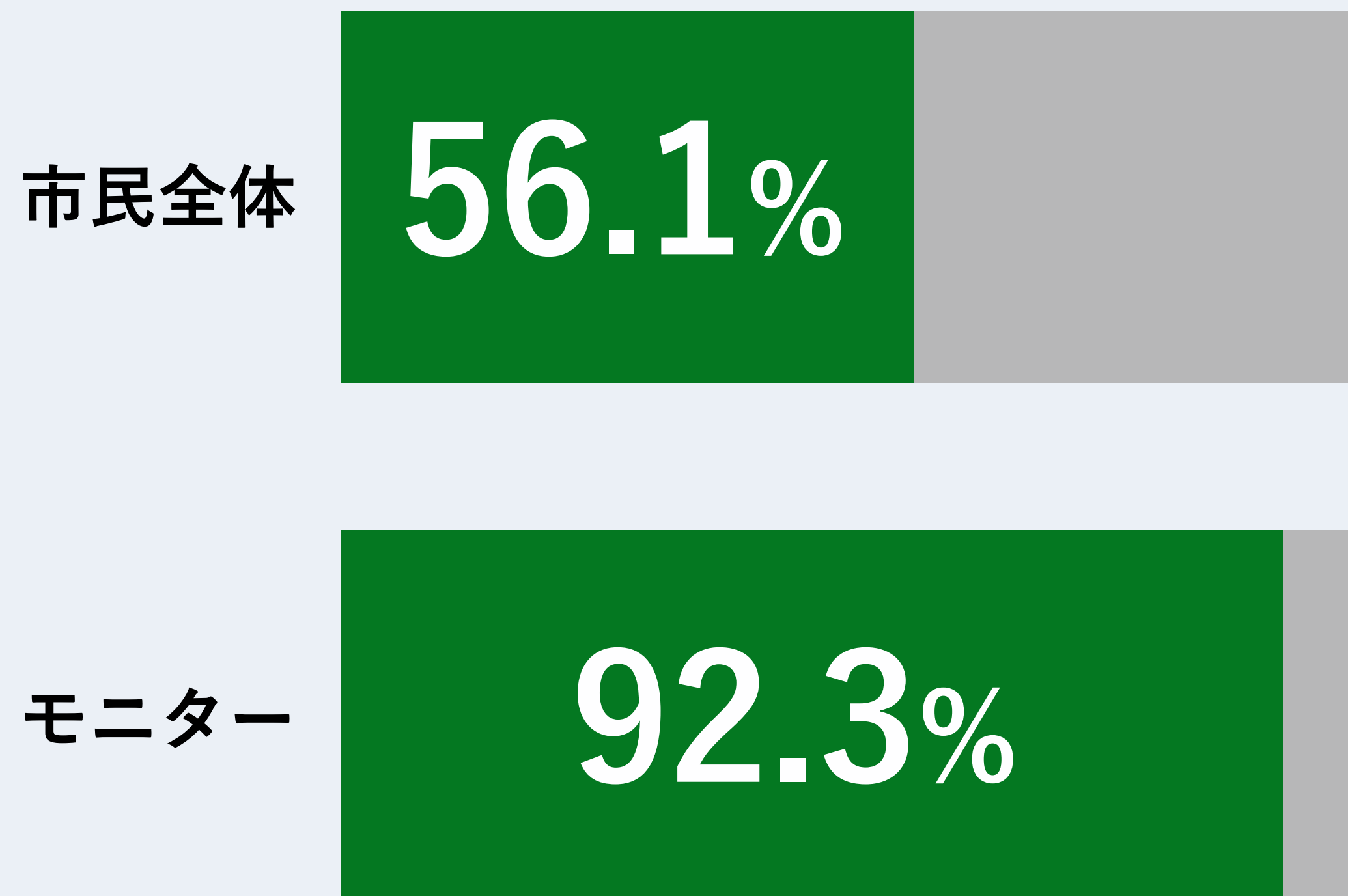
あしやトライあぐる年齢別視聴者数（2026年4月・芦屋市内の視聴者のみ対象。速報値）

4月の施政方針は**20,833**回表示



広報あしやの満足度には差がある

「広報あしや」の満足度



無作為抽出の市民意識調査では、満足している方は6割弱です。一方、市政に関心を持ち登録されている**市政モニター**の満足度は**9割超**と高い水準です。

課題は「知りたい情報がない」

「広報あしや」について不満な理由（複数回答）

知りたい情報が掲載されていない

54.2%

情報が探しにくい、読みにくい

35.5%

記事の内容がわかりにくい

広報あしやが手に入らない

その他

広報あしやのデザインは高評価

Ashiya

October 2025 vol.1330

広報 あしや 令和7年10月号



広報紙部門 市の部
企画賞

Ashiya

December 2025 vol.1332

広報 あしや 令和7年12月号



広報写真部門
一枚写真の部 入選

広報紙、より多くの方に

読んでいただくには？

他の手段は何かある？

「誰かに話したくなる」

テーマって何ですか？

たとえば…？

いただきます



まえとあと

vo.1 献立を作る

毎日の給食はどのようにできあがるのでしょうか。こだわりや工夫が詰まった芦屋の給食には、多くの人の想いが込められています。

食べる人の立場に立って完成度を追求
献立を作る上では、彩り・香り・食感・温度を大切にしています。色・味の組み合わせも意識し、給食だからと妥協せず料理としての完成度にこだわっています。
試作をしてできあがりを確認
今回は生徒のアイデアを採用した献立の試作をしました。パプリカの肉詰めは、パプリカでタネをはさんで見た目では半分に切ったパプリカを使っていくような仕上がりになるように工夫しました。配膳のしやすさにも配慮をして1人分をカップに入れました。

実際に給食ができあがると、アイデアを出した生徒はもちろん、多くの生徒から反応があります。「先生、こんなところ工夫してる！」と細かいところまで気付いてくれると嬉しいですし、想いのこもった一品になります。
芦屋の手作り給食ならではの
各校で献立を作っているので学校行事に合わせた給食を提供できます。修学旅行先のご当地メニューは子どもたちに好評です。

NEXT → 食材をは入れる

楠道中学校 奥 瑞恵 先生



おいしい給食に

いただきます



まえとあと

vo.3 調理する

毎日の給食はどのようにできあがるのでしょうか。こだわりや工夫が詰まった芦屋の給食には、多くの人の想いが込められています。

すべて手作りの愛情給食におどろき
他市で調理師をしていた経験があるので、芦屋では福神漬けやジャムを手作りで提供していることに他市との違いを感じました。
「美味しかった」の声が一番のやりがい
子どもたちから反応がすぐに返ってくるのが楽しいです。食器の返却の際などに「来週の揚げパンが待ち遠しい！」と給食を心待ちにしている様子がわかるとやる気にも繋がります。
800食を均等に作る難しさ
今回の献立のスコーンも手作りですが、

見た目・味ともに均等に出来るように工夫をしています。例えば「さっくり混ぜる」というレシピがあっても800人分ではそうはいかないことがあります。その加減を栄養教諭と協力して調整しながら完成度を高めています。
芦屋の給食に携われるのが幸せ
手作りならではの大変さもありますが、毎日達成感を感じています。これからも芦屋の給食に携われるように、努力を続けていきたいと思ひます。

NEXT → 調理する(写真編)

調理師 井上 美穂 さん



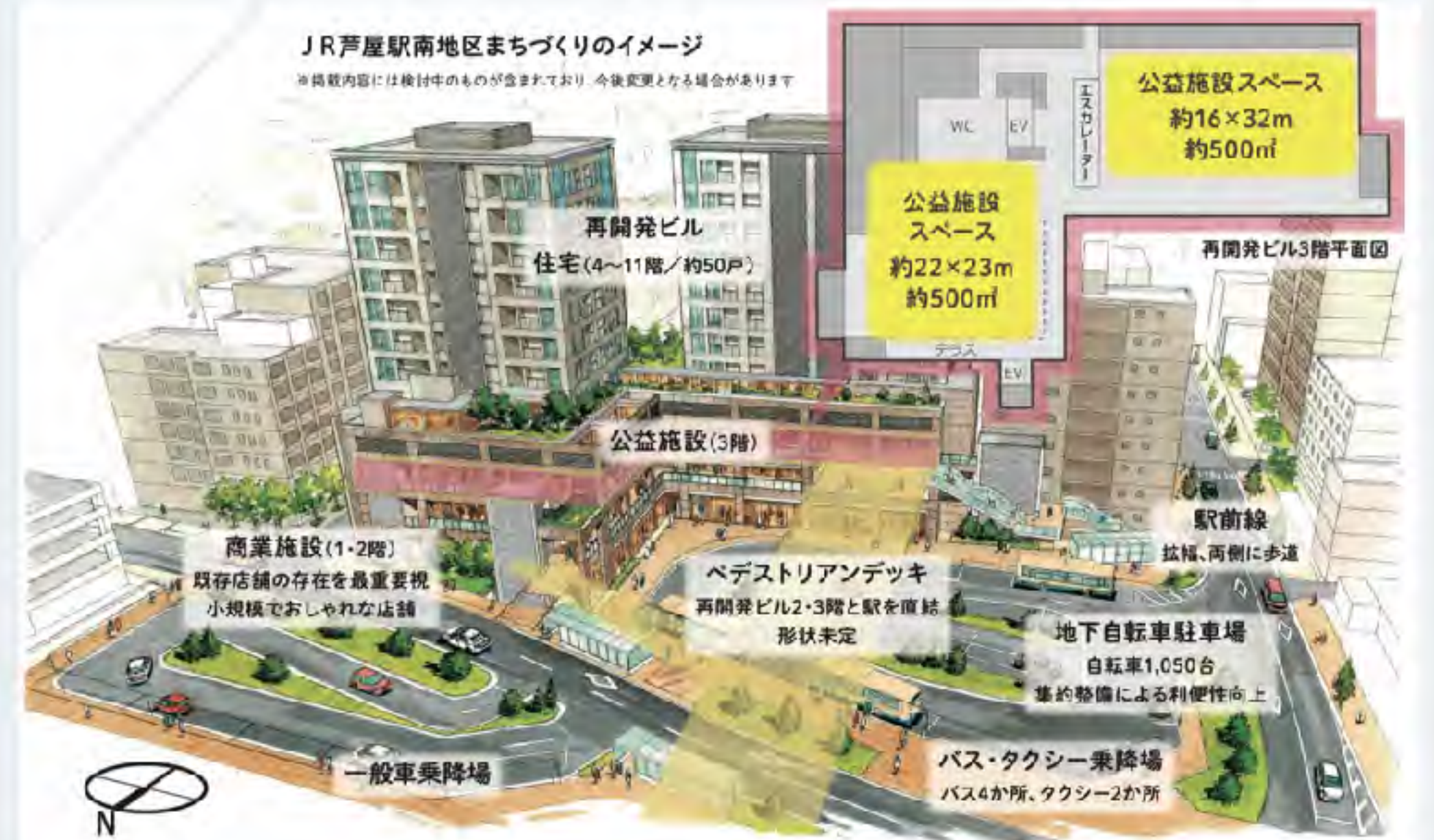
「テストで給食がなくて残念だった」「スコーンが美味しかった」(生徒より)



今回はスコーンの調理の様子をお届けします

JR芦屋駅南地区は、このように新しくなります

芦屋駅直結の再開発ビル3階に整備する公益施設は床面積を1000㎡に拡大し、市民が使える場を確保。



出典：「あしやエキラボ(JR芦屋駅前公益施設市民検討会)リーフレット」芦屋市(2026)

みなさまとの対話

Dialogue

3



つくりたいのは、
要望の場ではなく
対話の場

お願いしたいこと

- 話は短めに！（話しすぎに注意しましょう）
- 違って当たり前！（否定より提案を）
- みんなで学び合う！（知らなくて当たり前）
- 話をつなげる！（対話を楽しみましょう）

参考資料

YouTube

X (旧Twitter)

市広報

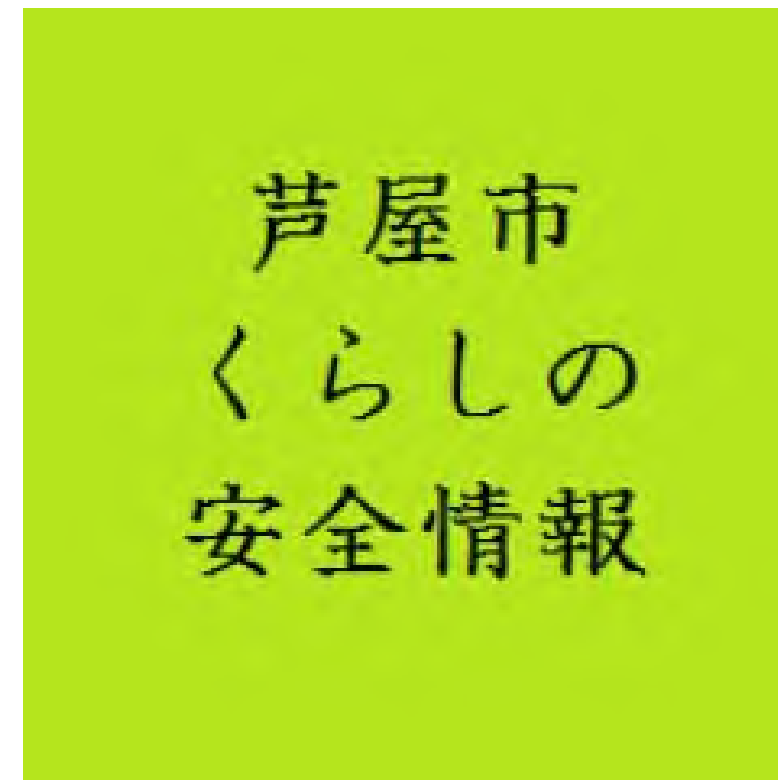
広報番組

防災

消費者安全

消防団

ごみ



@ashiyashi_bosai

@ashiya_safelife

@ashiyasisbd

@ashiyashi_gomi

Instagram

市公式

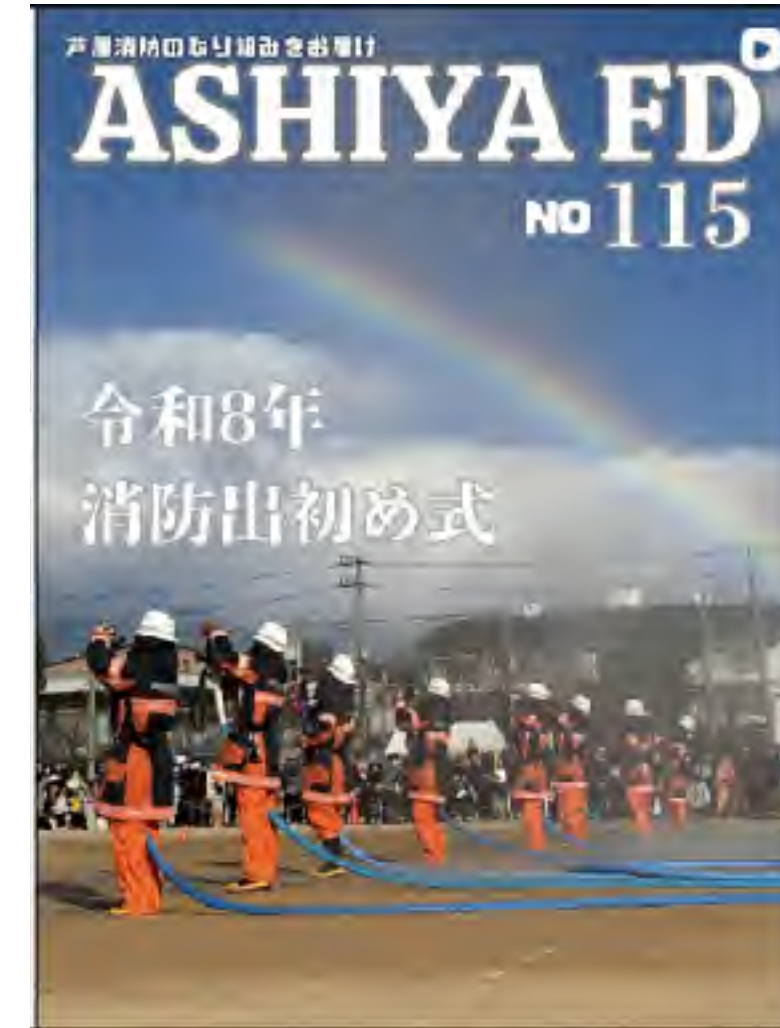
教育委員会

保育

消防

水道

芦屋病院



ASHIYACITY_OFFICIAL



ASHIYASHI_KYOUIKUIINKAI



ASHIYANOHOIKU



ASHIYA_FIRE_DEPT



ASHIYA_SUIDOU



ASHIYAHOSPITAL_OFFICIAL



高島市長×堀江謙一さん(海洋冒険家)



高島市長×芦田信さん
(JCRファーマ株式会社)



高島市長×金尾樹さん(芦屋警察署長)



高島市長×小川洋子さん(作家)



高島市長×北川拓也さん
(QuEra Computing社長)

芦屋市 広報番組

スペシャル対談！
対話から見える
わたしたちのまち芦屋

あしや
トライあんどぐる



YouTube
芦屋市広報番組【公式】



高島市長×近本光司さん(プロ野球選手)



高島市長×野村大祐さん(教育委員会教育長)



高島市長×山崎亮さん(コミュニティデザイナー)



高島市長×山中健さん
(社会福祉協議会会長)



高島市長×佐治文隆さん・南正人さん
(市立芦屋病院)



高島市長×河瀬直美さん(映画監督)

つなぐ・つたえる



芦屋市阪神・淡路大震災
30年事業 番組企画

